

AT A GLANCE

在宅ワークのための Aruba Centralイニシアティブ

家庭や一時的ロケーションにいるユーザーへの企業オフィス・エクスペリエンスの提供

ビジネス継続性

人的インシデント、自然災害、パンデミックが発生しても、大企業や中規模企業はビジネスを停止できません。ビジネスの継続性を確保するには、危機管理計画が重要になります。モバイル・アプリケーションとクラウドでホスティングされるサービスを利用することは、必要な情報とリソースへの便利で簡単なアクセスを提供するだけでなく、仕事や勉強のために仲間と中断なく対話することを可能にします。

しかし、プライベートまたは機密のデータを処理する事業部門（LOB）やコンプライアンスの維持を求められる組織が、在宅ワークのためのポリシーを実装するには、リスクを軽減し、プライバシーとセキュリティの懸念に対応できるテクノロジー・ソリューションが必要となります。

Aruba Centralを導入すれば、リモート・ネットワークの多様な要件に迅速かつ一元的に対応できます。

Aruba Centralの概要

Aruba Centralは、リモート、キャンパス、ブランチ、データセンターの各ロケーションにまたがるLAN、WLAN、VPN、SD-WANオペレーションに1台で対応する、業界で唯一のクラウドネイティブ・コマンド・センターです。家庭での勤務のための新しいイニシアティブを開始する組織は、AIOps、ゼロ・トラスト・セキュリティ、統合型ヘルプ・デスク・サービスを活用するAruba Centralを利用して、家庭や外出先でもオフィス内エクスペリエンスを提供するクラウドおよびオンプレミス・サービスにエンドユーザーを簡単に接続できます。

クラウドネイティブのメリット

一貫性のある効率的なリモート・アクセス導入のために、Aruba Centralには次の機能が標準で付属します。

一元管理

ネットワーク構成、デバイス・インベントリ、セキュリティ・ポリシー、大小あらゆるロケーションのサイト・インストールを一元的に管理します。

オンデマンドITソフトウェアおよびサービス

アプリケーション・パフォーマンス監視やURLフィルタリングなどの機能を無線で迅速に実現します。



主な機能

- 永続的または一時的アクセスを必要とする、家庭で勤務するエンドユーザーへのオフィス内エクスペリエンスの提供
- 大小リモート・ネットワーク要件に対応する高い拡張性と柔軟性
- LAN/WAN接続の複数オプション
- 迅速な導入と構成変更の即時適用のためのZTP
- ゼロ・トラスト・セキュリティ・フレームワーク
- リモート、ブランチ、キャンパス、データセンター・ネットワークの一元的な可視性
- Ethernetとセルラーに対応するアップリンク・オプションによって強化された耐障害性



Arubaアクセス・ポイントとAruba VIA



すべてのAruba APは、テレワーカー、リモート・オフィス、仕事と勉強の一時的な場所向けの専用設計となっています。最新のWi-Fi 6規格だけでなくWi-Fi 5もサポートするこれらのAPは、モバイル・ユーザー、IoTデバイス、レイテンシが重視されるアプリケーションだけでなく、混雑した場所にも信頼性に優れたセキュアな接続を提供します。各種フォームファクターで、WPA2/WPA3暗号化を備えたWi-Fi、最大4つの有線PoEポート、LTEモデムを含む複数のWANアップリンクをサポートします。Aruba VIAは、Android、iOS、MacOS、Windows、Linux環境で利用できます。

Aruba SD-WANヘッドエンドおよび/または仮想ゲートウェイ



Arubaヘッドエンドおよび仮想ゲートウェイはVPNCとして機能し、IAP-VPNおよびVIAクライアント・セッションからのトラフィックを終端するためにデータセンターや公共クラウド・インフラストラクチャに導入されます。これらのゲートウェイの管理とオーケストレーションはAruba Centralによって行われ、何千ものリモート・サイトにシームレスでセキュアな接続を提供します。仮想ゲートウェイでは、AzureとAWSがサポートされます。

オプション：Aruba ClearPass Device Insight (CPDI)

CPDIは、クライアント・デバイスのフィンガープリンティングを自動的に行うAIベースのプロファイリング機能を提供します。ヘッドエンドに導入されるClearPass Policy Managerと連携し、LAN、WLAN、VPNのすべてのエンドポイントに適切なアクセス・ポリシーを割り当てます。

オプション：Aruba SD-WANと脅威防御

より安定したネットワーク・エクスペリエンスをエンドツーエンドで実現するために、アプリケーション保証をビジネスグレードWANからインターネットまで拡張しましょう。Aruba Centralを利用することで、ルートとトンネルのオーケストレーションをSD-WANテクノロジーによって合理化できます。IDS/IPSなどの高度な脅威防御機能により、追加のセキュリティが提供されます。Aruba SD-WANは、Arubaのブランチ、ヘッドエンド、仮想ゲートウェイを使って提供されます。

オプション：Arubaアクセス・スイッチ

大規模なブランチ・ロケーション向けに、または、キャンパス・コアおよびデータセンター環境をサポートするために、Arubaスイッチはクラウドネイティブな設計を利用して、増加するネットワーク需要への対応に必要なパフォーマンス、拡張性、インテリジェンスを提供します。

オプション：HPE GreenLake for Aruba

HPE GreenLake for Arubaは、拡張性を備えたサービス・プラットフォームからNaaSオプションを提供できるように設計されています。

AIを利用したインサイトによるセキュリティ

企業がサイバー・リスクを軽減し、完全な可視性を維持できるように、ArubaはAIベースのプロファイリング、ポリシー適用、管理だけでなく、脅威防御機能も提供します。これは、デバイスからもたらされる脅威が活動を始める前に脅威を緩和する上で特に重要です。

モバイル接続は、Wi-Fi 6とWPA3を使って最新の規格にまで暗号化されます。Arubaのポリシー適用ファイアウォール (PEF) は、ユーザー・ロール、デバイス・タイプ、アプリケーション、ネットワーク・ロケーションに関するインテリジェンスを抽出し、必要時ベースで接続を保護します。



まとめ

組織はAruba Centralを導入することで、複数の導入オプションとセキュリティ上のメリットを提供するシンプルかつスケーラブルなクラウドネイティブ・ソリューションにアクセスできるようになります。ユーザーは、家庭にいるか、外出しているかに関係なく、企業のセキュリティ・ポリシーに則りながら、企業オフィスと同じエクスペリエンス（LANおよびWLANアクセス、イントラネット・サービス、VoIP電話など）を得ることができます。組織は、追加の柔軟性のためにAruba Centralを同時に利用して、大規模ブランチおよびキャンパス・ネットワーク向けのWLAN、LAN、SD-WAN接続を提供できます。

購入方法と特別オファー

質問や支援の要請については、Arubaの販売代理店までお問い合わせいただくか、www.arubanetworks.comをご覧ください。

情報リソース

詳細については、次のリソースを参照するか、[Arubaの販売代理店](#)までお問い合わせください。

- [Arubaテクノロジー・ブログ](#)
- [Arubaリモート・アクセス・ポイント](#)
- [Arubaリモート・アクセスの概要](#)
- [Arubaアクセス・ポイント・モデル](#)